



みどり戦略学生チャレンジ全国大会 九州農政局長賞受賞！



2月8日、農林水産省にてみどり戦略学生チャレンジ全国大会の九州代表として出場しました。全国大会では、入賞するまでには至りませんでしたが、「九州農政局長賞」を受賞することができました。全国の高校生や農林水産省の方に山都町や矢部高校の取り組みについて、しっかり思いを伝えることができました。応援ありがとうございました。



総合的な探究の時間 報告会

2月20日、普通科2年生の通潤魂（総合的な探究の時間）報告会がありました。ジビエ、トマト、お米、矢部高ジャムといった地域の特産品販売について、それぞれの班が工夫を凝らし発表を行いました。来賓の方からも「魅力がしっかり伝わってとても素晴らしかった」との評価もいただきました。昨年は熊本市の下通りにおいて販売イベントにも参加しました。今後も取り組みを継続しながら、山都町の魅力発信につなげる原動力となってくれることを期待します。



第2弾完成！認知症パズルお披露目会



2月26日、千寿苑において、林業科学科パズル班と株式会社Re学（りがく）代表取締役の川畑智先生と共同で開発した第2弾「好き！通順パズル」の完成披露及び記念講演会が開催されました。当日は町内外の多くの方々にご来場いただきました。生徒たちは開発を進めていくなかで、「新しい形のパズルピースを入れることでもっと複雑になり、認知症予防効果が期待できる」と力強く説明することができました。講演では、「人生の中で男性は36%、女性は55%の人が認知症にかかるといわれている。この認知症予防パズルを多くの方々手に取っていただき認知症予防につなげていただきたい」と紹介いただきました。その後の販売会では、多くの人にお買い上げいただきました。

4月23日（水）苗物販売会開催します！

10時～12時、14時～15時 2回に分けてピーマン、トマト、ナス、キュウリなど、夏野菜の苗を販売します。現在、苗販売に向けて準備を進めています。当日は、苗販売が初めての生徒達で対応しますので、不十分な点もあると思いますが、心を入れて接客させていただきます。ご来校お待ちしております。



HPはこちらから



矢部高校ホームページでは学校生活の様子を随時更新しています。
また、Facebook、Twitter、Instagramも是非ご覧ください。
矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabesh/>
Twitter @yabehighschool

Facebook@yabe.highschool
Instagram:@yabe_highschool

SDGs 未来都市 『山都町がつくる持続可能な世界』

九州ルーテル学院大学の学生から子ども地域食堂へ寄付が行われました！

2月22日、九州ルーテル学院大学の学生から「子ども地域・食堂あるもんで」に寄付金の贈呈が行われました。学生たちは子どもの貧困やフードロスなどの共通課題から「もったいないマルシェ」を開催し、売上を子ども食堂に寄付することで地域へ貢献したいという思いから取り組みを始めました。寄付先の選定にあたっては、山都町 SDGs アワードで子ども食堂の取り組みを知った坂根シルック准教授から学生たちに紹介したことがきっかけとなりました。地域食堂代表の藤本氏は、「皆さんが共感してくださりマルシェを開くなどの活動を見ることができた。知り合えたことが一番嬉しい、本当にありがとうございました。」と話されました。



九州ルーテル学院大学と子ども地域・食堂あるもんでの皆さん

私のSDGsを紹介します！「パスレル×SDGs」

今回は、山都町総合体育館パスレルの管理運営を行っている「パブリック・シンコースポーツ共同企業体」の三浦浩志施設長にお話を伺いました！

●1月にフードドライブを実施されたようですが、始められたきっかけや取り組みの内容などを教えてください。

私たちの施設では、地域貢献の一環として、社会課題解決に貢献していくことを考え取り組んでおります。そのひとつとして、食事に困っている方、食品破棄への削減に目を付けました。この取り組みを通じて、困っている方へ少しでも寄り添ったり、一人でも多くの方が食べ物を無駄にしない気持ちが育まれればと思っております。初めての取り組みでしたが、館内での告知やチラシ配布等をさせていただいたところ皆様にご賛同いただき、体育館を利用される際にご家庭で余った食品を持って来ていただきました。



三浦施設長と地域食堂藤本代表

また、皆様からご寄付いただいた食品は、先日「子ども・地域食堂あるもんで」様にお渡ししました。4月から1年を通じて実施を予定しており、子ども食堂に月1回提供できればと考えています。

●その他、実践されているSDGsに関する取り組みなどがあれば教えてください。

節電・節水を心掛けているほか、「エコキャップ運動」も実施しています！これは、ペットボトルキャップをリサイクルすることで、CO2抑制とその売却益でワクチン等を海外に届ける活動です。

また、4月には、車椅子バスケットボール・ボッチャ・ゴールボールの協会の方に来ていただき、パラスポーツ体験イベントを実施予定です。皆様ぜひ体験にお越しください！

●最後に、町民の皆様へコメントをお願いします。

パスレルを利用される皆様、フードドライブにご協力いただき誠にありがとうございました。私たちは、皆様に愛される施設づくりを目標に励んでおります。一人でも多くの方が笑顔になれるように、地域貢献や地域に協力してまいりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします！

★フードドライブとは？…家庭で余った食品を集めて、福祉施設や子ども食堂などに寄付する活動です。食品ロスを減らし、必要な人々に食品を届けることを目的としています。

山都町 SDGs2030 年基本目標

「山都町 SDGs2030 年基本目標」に掲げている10個の目標をひとつずつ紹介していきます。

【Goal 3】 資源を大切に活用できるまちになる
⑧自然エネルギーを活用したエコなまちをつくる

～私たちができるSDGs～どれだけ出来ているかチェックしてみよう♪

- 使っていない部屋はこまめに消灯する。 町産の木材を生活に有効活用する。
- 月に1回、家庭の電気を消してライトダウンを楽しんでみる。



問合せ 山の都創造課 ☎72-1158